

新年度（第45期）の取り組み

入学手続きの日程

- 1 教科目
 - ・ 第一次 継続学生 3月4日まで 新規学生 3月2日・3日・4日
 - ・ 第二次 3月12日～23日 (第一次募集で定員に達しなかった教科の再募集)
- 2 教科目 3月27日・30日 (第二次募集で定員に達しなかった教科の再募集)
- 3～5 教科目 4月1日・2日・3日 (2教科目募集で定員に達しなかった教科の再募集)
- 中途入学 8月末まで (定員に達していない教科について随時受け付け)

環境整備の作業日 3月26日(木) 午前9時30分

新年度に向けた取り組みです。普通科の各クラスから2名ずつ、各クラブから5名ずつ選出された皆さんにお願いしています。

第45期の入学式 4月7日(火) 午前10時 リーデンローズ

福山市長・市議会議員・老犬常任講師などを迎えての式典の後、新年度からの学生生活にかかわる重要書類の配布と学長の講話があります。この入学式を新年度の講義として位置付け、出席回数の対象とします。

新学期の始業日	月曜組 4月13日	火曜組 4月14日	水曜組 4月15日
	木曜組 4月16日	金曜組 4月17日	

退任講師のお知らせ

本年度末をもって次の講師が退任されます。老犬発展へのご尽力に感謝申し上げます。

- ・ 民謡講師 林 秀和榎先生(勤続24年)
- ・ 民謡講師 津山 秀津丞先生(勤続16年)
- ・ 水墨講師 藤谷 實 先生(勤続7年)

校章をリニューアル

学生会の全面支援により、長年の雨風で色あせた校章(エレベーター塔に設置)のリニューアル工事をしました。



ばらのブローチ寄贈



コーラス科1組の野島澄子さんが、「今回のコーラスフェスティバル出演にあたって胸に付けていただければ」と手作りされた「ばらのブローチ」60個を事務局にご寄贈くださいました。今後の催しの際に利用していただければとのことです。

ありがとうございます。

学級費残金の寄付

10クラスから合計 28,818 円をいただき、学生会一般会計に繰入れました。

ふくやまコーラスフェスティバル

市内から27団体が参加した今年のフェスティバルは、去る2月1日にリーデンローズ大ホールで盛大に開催されました。

音楽ダンスクラブは95名が元気に出演し、「早春賦」と「四季の歌」を声高らかに唄い、大きな拍手をいただきました。

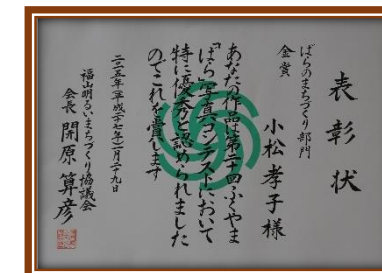
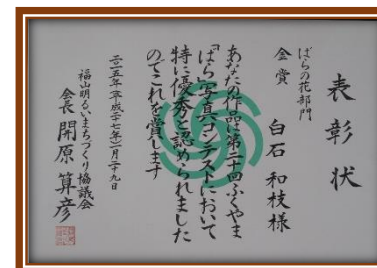
恒例のインタビューでは、「クラブ員は60歳代から90歳代までと一緒に楽しく練習に励んでいる。老人大学は学生数を2,700名に増やすよう新規学生を募集している」旨を話しました。

今年は、老犬からコーラス1組の学生も出演するなど、歌声の輪が広がっています。(音楽ダンスクラブ代表 伊藤 清人)



金賞 おめでとうございます

さる1月29日、第20回ふくやま「ばら」写真コンテストで老犬(普)写真科の二人の女子学生が、2部門でそれぞれ最高賞の金賞を受賞されました。



第7回「ボランティア活動入門塾 in 老犬」修了式 2月5日

23名の受講生が修了証書を授与され、学長から次のような挨拶がありました。「高齢者も自分達で出来ることは自分達でしょう。元気な高齢者は大いにボランティア活動に取り組みよう」と昨年4月の入学式で呼びかけさせていただきました。

この講座は、福山市の社会福祉協議会と高齢者支援課の全面協力を得て、今年度も多種多様な内容と形態で計19回の講義を受講していただくことが出来ました。

数年前からこの講座の受講生を中心にボランティアクラブが結成され、正に「学習から行動へ」を率先垂範してくださっています。これまでの学習を糧にボランティア活動がより活発化することを願っています。



ボランティア活動で元気を貰う!

本クラブは、4年前から老犬学生会が認定する自主クラブとなり、また、学長を代表者として福山市社会福祉協議会の登録ボランティアクラブにもなっており、今年度のクラブ員数は28名です。

主な活動の第1は、皆様から提供のエコキャップ(800個でアフリカの子供達に贈るワクチン1本)などを整理し、社会福祉協議会を通してNPO法人にお届けしています。今年度は、11月までの8カ月間で152本のワクチンを贈ることが出来ました。

活動の第2は、高齢者福祉施設へのボランティア訪問です。入居者の話をお聴きする傾聴・入居者と一緒に制作する折り紙・クラブ員の楽器演奏や舞踊の披露などを内容として、今年度はこれまでに8施設に出向きました。最近では、高齢者施設から訪問依頼をいただくようになっています。

新たな活動として、各地域や分野でボランティアに取り組まれている老犬生同士の情報交換の機会も設けたいと思っています。

新クラブ員を募集しています。入会申し込みは、老犬事務局・森島事務長にしてください。

老人大学学生会 2014年度（第44期）常任委員会・第2回総会 盛会裏に開催

2月12日午前10時から森島事務長の司会で、久しぶりに開催の常任委員会が51名の出席で開会されました。

伊藤会長の挨拶と高橋学長の祝辞があり、金高監査委員を議長に選任し、今年度の事業報告が大学・総務部・文芸部・保健体育部の順で、また、会計報告が一般・バザーなどの特別及び監査報告がなされ、質疑応答を経て賛成多数で承認されました。

続いて、来年度の事業計画と予算案が提案され、同じく賛成多数で承認されました。

昼食後、午後1時から総会参加者を含めて72名全員で記念写真を撮影し、総会に移りました。

常任委員会と同内容が提案され、賛成多数で承認され盛会のうちに終了しました。

なお今回から議事録は、事務室で保管されていますので、閲覧を希望される方はお申し出ください。

(副会長 若林 宏治)



学生会総会での学長祝辞（要約）

本講座改革から学生祭改革へ

学生会の本年度第2回総会が大勢の学級委員長さんのご出席を得て、盛会裏に開催されますことをお慶び申し上げます。

学生増の取り組み

老人大学は、近年の学生数微減傾向を課題として、来年度は学生数を100名増やして2,700名に戻すことを目標に、本講座の改革を行ない、学生会のご協力のもとより学生の皆さんにお友達を誘ってくださるようお願いいたしました。

お陰さまで、1月中のオープンスクールには例年を大きく上回る来校者がありました。問い合わせも多数寄せられています。いよいよ3月2日から新規学生の入学願書の受付を始めます。

それに先立ち、現役学生の皆様の継続通学の手続きは、各委員長さんのお手を煩わせて1月末から受けを進めております。多くの方から複数教科の受講希望の声をいただいております。2教科目以降の受けは3月27日から行ないます。

学生祭改革の検討を

本講座改革の次は、学生祭改革だと思っています。今年度の学生祭は、天候に恵まれ、事前準備がよくなされていて前日準備と後片づけ作業がとてもスムーズで、バザーの売上も過去最高を記録しました。

しかし、駐車場の混雑、展示パネル・舞台発表の控室・客席の不足などスペースが足りないことから課題が一層深刻となりました。この課題を克服する手だてを検討しなければなりません。

そこで、提案をいたします。結論は、次回の5月末の学生会総会までに出せればと思っています。提案の基本は、「作品展示は、華道の池坊・自然佳風のように2年に1回とする」「学生の駐車場は、2つ目の駐車場を借用して、シャトルバスを運行する」です。この提案の是非を学生会役員の皆様がまず検討してくださるようお願いいたします。

車の両輪で運営を

なお、学生会の伊藤会長を始めとする役員の皆様におかれましては、本日の総会に向けて大変綿密な準備をされ、ご苦労されましたことに敬意を表します。

本日の総会が、事務局と学生会が老運の車の両輪として役割を果たしていくための実り多い会となることを祈念して、お祝いの言葉といたします。

一般会計 決算書

[収入の部]

2014年2月1日～2015年1月31日

費目	①予算額	②決算額	②-①増減	摘要
繰越金	4,041,255	4,041,255	0	前年度繰越金
学生会費	5,012,000	5,142,000	130,000	当初入学者 2,000円×2,537人 計 2,571人 中途入学者 2,000円×34人
繰入金	254,477	254,489	12	12円は預金利息
預金利息	2,000	814	-1,186	
雑収入	30,000	132,703	102,703	自動販売機手数料・寄付金等
合計	9,339,732	9,571,261	231,529	

[支出の部]

費目	①予算額	②決算額	②-①増減	費目	①予算額	②決算額	②-①増減	
設備充実費	1,000,000	651,338	-348,662	慶弔費	500,000	531,864	31,864	
積立金	500,000	500,000	0	謝礼	700,000	660,292	-39,708	
備品費	300,000	778,071	478,071	会議費	200,000	169,558	-30,442	
行事費	2,350,000	2,426,411	76,411	図書費	50,000	42,544	-7,456	
行事費内訳	総務部	800,000	910,770	110,770	渉外費	50,000	52,917	2,917
	文芸部	800,000	882,740	82,740	雑費	200,000	97,368	-102,632
	保健体育部	400,000	242,200	-157,800	予備費	2,989,732	0	-2,989,732
	その他	350,000	390,701	40,701	次年度繰越金		3,319,450	3,319,450
消耗品費	500,000	341,448	-158,552	合計	9,339,732	9,571,261	231,529	

財産目録（預金）広島銀行福山南支店 普通預金 3,319,450円 平成27年1月31日現在

バザーほか特別会計 決算書

[収入の部]

[支出の部] 2014年2月1日～2015年1月31日

費目	金額	摘要	費目	金額
繰越金	1,270,858		ボランティア施設訪問助成金	30,000
預金利息	2,574		福山夏祭り（二上り）参加	249,819
バザー等売上金	632,086	10/25 368,815 10/26 263,271	役員弁当代	75,000
パン販売（利益）	13,000	10/25 6,500 10/26 6,500	次年度繰越金	1,638,879
売店手数料	75,180	文屋 16,450 佐藤食品 10,730	合計	1,993,698
		父石家神田 48,000		
合計	1,993,698			

財産目録（貯金）ゆうちょ銀行 普通預金 1,138,879円 定額預金 500,000円 平成27年1月31日現在

監査報告

平成26年度（第44期）の福山市老人大学学生会一般会計・45周年記念事業特別会計・バザーほか特別会計について監査対象の諸帳簿を照合精査した結果、公正かつ適正に処理されていたことを認めます。

平成27年2月7日

監査委員 藤井 伸次 ㊞ 金高 照幸 ㊞ 伊藤 義昌 ㊞

「思いやり運転」と「ゆとりある行動」が無事故への道

2015年度交通安全スローガン

高齢者の「交通死亡事故」や「高速道路での逆走」が増加しています。自動車は凶器になりかねない鉄の塊です。交通事故は当事者に大きな被害と負傷とそして死をもたらしかねません。交通事故を起こしたり巻き込まれたりしないよう気をつけましょう。